

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 7. 3

下水道機構の『新技術情報』 第290号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

週末は、北海道、熊本では震度5の地震。北陸、甲信、東海、東北では梅雨前線による大雨。都内の今日の予想最高気温は34度、全国的に高温になるようです。そして南からは台風3号が接近中。今後の気象情報に注意して、安全で元気にお過ごしください。今週金曜日の七夕は穏やかに天の川が見られますように(^_-)☆

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第290号をお届けします。
業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・6/21(水)@東京会場、6/27(火)@大阪会場にて技術マニュアル活用講習会を開催しました

■機構の動き

・今週は、7/7(金)に新技術研究発表会@東京会場を開催します

■Tea Break

・東京の裏の顔 (研究第二部 (元) 淡海帆走人さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

・今回のゆいまーるは、まる子久々の大阪出張@技術マニュアル活用講習会をお届けします

■下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報

・今回は、「研修等情報」について紹介します

■国からの情報

・6/30付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●6/21(水)@東京会場、6/27(火)@大阪会場にて技術マニュアル活用講習会を開催しました

下水道機構では、民間企業との共同研究の成果を「技術マニュアル」または「技術資料」としてとりまとめ発刊し新技術の普及に努めています。

最新刊の「技術マニュアル」「技術資料」を詳しく解説する『技術マニュアル活用講習会』を、東京会場は6月21日(水)に下水道機構で、大阪会場は6月27日(火)に大阪科学技術センターで開催しました。

【発刊技術マニュアル・技術資料】

「流出解析モデル利活用マニュアル（雨水対策における流出解析モデル運用の手引き）」

「嫌気性消化法の導入マニュアル」

「オキシデーションディッチ法の省エネ技術に関する技術資料」

両会場とも非常に多くの皆様に参加していただき大盛況に終わりました。今後の課題解決のお役に立てればと思います。

今回ご説明致しました技術マニュアル・技術資料について、ご不明の点などございましたら、当機構のホームページからお問い合わせください。

多数のご参加ありがとうございました。

※今週のゆいまーるに大阪会場の様子を掲載しています

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-7-3>

●先週掲載の岡久前専務理事の退任に関する記事の訂正について

岡久前専務理事の氏名の漢字に誤りがありましたので、訂正しお詫びいたします。

誤→ 岡久 浩史

正→ 岡久 宏史

。○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○。

●第23回下水道新技術研究発表会

【東京会場】日時：平成29年7月7日(金) 13:00~16:45

場所：東京都港区 発明会館

【大阪会場】日時：平成29年7月12日(水) 13:00~16:45

場所：大阪科学技術センター

【定員】東京会場250名、大阪会場120名

※先着順となります。

※大阪会場は定員に達したため、募集を締め切りました

※詳細及び参加申し込みはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-form>

○行 事：平成 29 年度第 1 回中小規模の都市を対象としたストックマネジメント支援に関する手引き書の検討委員会
場 所：機構 8 階 特別会議室
日 時：平成 29 年 7 月 10 日(月) 10:00~12:00
案 件：中小規模の都市を対象としたストックマネジメント支援に関する手引き書の検討

○行 事：平成 29 年度第 1 回新技術設計手法等共同研究委員会
場 所：機構 8 階 特別会議室
日 時：平成 29 年 7 月 11 日(火) 15:30~17:30
案 件：下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築技術に関する共同研究(継続)

○行 事：第 361 回技術サロン
場 所：機構 8 階 中会議室
日 時：平成 29 年 7 月 13 日(木) 16:00~17:00
ゲスト：東京都 下水道局 計画調整部
 エネルギー・温暖化対策推進担当課長 佐藤 勝 氏
テーマ：『下水道事業における地球温暖化防止計画「アースプラン 2017」策定と削減対策の主な取組について』

※お申し込みは機構ホームページから (残席わずかです。お申し込みはお早めに！)

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○行 事：平成 29 年度第 1 回第 3 審査証明委員会
場 所：機構 8 階 特別会議室
日 時：平成 29 年 7 月 14 日(金) 13:15~17:15
案 件：平成 29 年度 建設技術審査証明(下水道技術)の各依頼技術の審議

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●東京の裏の顔 (研究第二部 (元) 淡海帆走人さんからの投稿です)

元々目的地の無いドライブが好きで、休日は下道を何百キロも走ることがあったのですが、東京へ来てからは土地勘が無いことや、渋滞が嫌で車で出かけることが少なくなっていました。

最近は徒歩や自転車でうろつくことが増えたのですが、そうしてゆっくりと周りを見渡すと気付くことがあります。都心でも意外と寺社が多かったり、大通りから一本入ると何となく昭和な雰囲気を感じるエリアもあります。

先日、いつも通る道の途中で細い路地を見つけ、スマホで地図を確認すると通り抜けられそうだったので突入してみることにしました。進むにつれてどんどん道幅が狭くなり、道路上には物干し竿が設けられていて、視線を感じて振り返ると昼寝から目

覚めた猫に睨まれる事態に。人の家に迷い込んだかと不安になりましたが、一応その先にも道は続いており、不法侵入にはならず済みました（笑）

このようなエリアは災害時のリスクが高いといった問題もありますが、東京と言えば新宿のビル群や渋谷の繁華街といったイメージが強い中で、こうしたのどかな裏の顔（？）を覗きながら散歩するのも面白いものです。

。○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○。

●今回のゆいまーるは「まる子、久々の大阪出張@技術マニュアル活用講習会」をお届けします

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-7-3>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○。

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」の紹介

。○。

●「研修等情報」の紹介

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」では、様々なコンテンツを公開しています。今回は、浸水対策に関する技術を習得してもらうために、日本下水道事業団、日本下水道協会、日本下水道新技術機構の浸水対策に関するセミナー・研修情報を掲載している「研修等情報」について紹介します。

「研修等情報」では、浸水対策に関するセミナー・研修情報をピックアップして掲載しており、浸水対策に関するセミナーの説明会動画

(URL : http://shinsui-portal.jp/movie_top/)

についても配信しています（動画をご覧になるには事前登録が必要です。詳しくは、以下の「登録画面 URL」をご確認下さい。）。

また、雨水対策に関して、職員の人材育成と情報交換の場を作ることを目的として国土交通省が配信している「雨水通信教育システム～雨道場～」についても掲載しています。

浸水対策に関する技術の習得などでお困りの方は、ぜひ「研修等情報」をご覧ください。

「研修等情報」URL : http://shinsui-portal.jp/kensyuu_top/

なお、アメッジ内の一部コンテンツにおいて、事前登録（現時点では、国と地方公共団体が対象です。）が必要なものがあります。新規登録は、以下の URL よりお願いします。

登録画面 URL : <http://shinsui-portal.jp/regist/>

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.6.30 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

今日は、東京都千代田区で、（公社）日本下水道協会の定時総会が開催され、その中で、長年、下水道事業に携われた方々の表彰式が行われました。今年も、感謝状 2 人、功労賞 6 人、功績賞 22 人、有功賞 52 人、勤続賞 173 人の計 255 人の方々が受賞者となられたそうです。皆さん、昭和から平成にかけて、下水道の急速な普及・発展が図られる時期に下水道事業に携わり、今日の我が国の下水道の礎を築かれた方々です。多大なご功績に敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げたいと思います。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○下水道に関する官民連携相談窓口開設～官民連携に関する質問・相談は「げすいの窓口」へ～（下水道企画課）

○下水道のアセットマネジメントに関する国際シンポジウムのご案内

（下水道事業課事業マネジメント推進室）

○下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報：担当者's VOICE（流域管理官）

○GJ Journal Vol.10「近畿特集」を発売しました！（GJリンク事務局）

○ビクターセンター見学者 1 万人達成記念セミナー開催（北九州市）

=====

下水道部では、持続可能な下水道事業の運営を行うため、コンセッション方式をはじめ、様々な官民連携事業（包括的民間委託・PFI・DBO 等）の導入を推進しております。

今般、官民連携に関する相談・質問等を受けるための相談窓口「げすいの窓口」を 2017 年 7 月 31 日まで期間限定で開設しました。

地方公共団体の方々（役職等問わず）を対象にしており、今更聞けないということやこれってどうなっているの、どうやって進めたらいいのなど、様々な質問等にお答え致します。

相談については、下記問い合わせ先にメールもしくは電話（極力メールでお願い致します）でご連絡下さい。

ご連絡いただく際には所属団体、御名前、後連絡先を合わせてご教示下さい。できる限り速やかに回答させていただきます。些細なことでも構いませんのでご連絡お待ちしております。

◆質問・相談例

- ・ コンセプション方式ってどういう仕組み
- ・ 管路の包括的民間委託ってどういう事例があるの
- ・ 官民連携を検討するための補助制度はあるの
- ・ 具体的な官民連携の事例を教えてください などなど

◆お問い合わせ先

下水道部下水道企画課 梅井

TEL : (03) 5253-8111 (内線 34115)

E-mail : umei-t2e5@mlit.go.jp

◆ホームページ

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000518.html

○下水道のアセットマネジメントに関する国際シンポジウムのご案内

(下水道事業課事業マネジメント推進室)

下水道事業は人・モノ・カネといった行政リソースが縮小均衡する中で、サービス水準をいかに維持していくかが問われており、その解決策として事業運営へのアセットマネジメントの導入がより一層求められています。

今回、(株)日本水道新聞社主催で、下記のシンポジウムが行われます。オーストラリア、米国のアセットマネジメントの最新動向に加え、パネルディスカッションでは日本国内の取組みを紹介する予定です。オーストラリア、米国から学んで日本式のアセットマネジメントを構築する機会となればと考えています。ぜひ、ご参加いただければと思います。

- ・ 日時：平成 29 年 8 月 4 日（金） 9 時 30 分～12 時 30 分（受付開始 9 時）
- ・ 会場：東京ビックサイト会議棟 102 会議室（下水道展'17 東京 併催企画）
- ・ 講演内容 ※日本語←→英語同時通訳が入ります

【特別講演】

1. 「オーストラリアにおける上下水道アセットマネジメントの展開」
オーストラリア上下水道サービス協会 Greg Ryan
2. 「米国における上下水道アセットマネジメントの最新動向」
米国 CH2M HILL 社 Scott Haskins

【パネルディスカッション（特別講演の講師お二人を交えて）】

コーディネーター 藤木修・京都大学経営管理大学院特命教授

パネリスト 石井宏幸・国土交通省下水道部

下水道事業課事業マネジメント推進室長

水谷哲也・仙台市建設局下水道事業部管路建設課長

佐野和史・富士市上下水道部下水道建設課計画担当統括主幹

- ・申し込み：下水道展'17 東京 HP の併催企画ページからお申込みください
(申し込みには下水道展'17 への事前来場者登録が必要です)

7月14日締切

<http://www.gesuidouten.jp/event/index02.html>

- ・問い合わせ：日本水道新聞社出版企画事業部 担当：吉原・村仲

Tel 03-3264-6724 メールアドレス：sympo@suido-gesuido.co.jp

○下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報：担当者's VOICE（流域管理官）

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」では、浸水対策に係る様々なコンテンツを公開しています。そのうち、「担当者's VOICE」では、地方公共団体で取り組んでいる浸水対策について、各都市における浸水対策の取組の好事例や苦勞した内容、その克服にどのように取り組んだのか、について掲載しています。

「担当者's VOICE」では、現在までに14事例の内容を掲載しています。

6月30日から、世田谷区の浸水対策について「世田谷区における浸水対策の取り組み～みんなでつくろう世田谷ダム～」と題して、世田谷区で取り組んでいる豪雨対策について、雨水貯留浸透施設等を活用した流域対策の取組を中心に紹介していますので、ぜひご覧下さい。

「担当者's VOICE」URL：http://shinsui-portal.jp/voice_top/

なお、アメッジ内の一部コンテンツにおいて、事前登録（現時点では、国と地方公共団体が対象です。）が必要なものがあります。新規登録は、以下のURLよりお願いします。

登録画面 URL：<http://shinsui-portal.jp/regist/>

○GJ Journal Vol.10「近畿特集」を発売しました！（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.10「近畿特集」発売のお知らせです。

URL：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html> <<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>> <Contests>

- ・下水道女子が伝える下水道の魅力

私の下水道 ー近畿 GJ 編ー

福井県福井市 花山 美希栄さん

京都府舞鶴市 三谷 千晶さん

(株)堀場アドバンスドテクノ 甲斐 智子さん

日本メンテナンスエンジニアリング(株) 高瀬 明子さん、今宿 里菜さん

【一連載一】

- ・地下カンロを流れるよもやま話
- ・GJ Photo Snap

・地域別特集

GJ ママ必見！夏休みの自由研究

【一連載ー】

- ・GKP HOTNEWS
- ・国土交通省下水道部からの愛のメッセージ
- ・GJ Column
- ・GJ のつぶやき ー近畿 GJ 編ー
- ・編集後記

※GJ リンクとは※

下水道広報プラットフォーム (GKP) 内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取組みも始まっています。

ホームページ：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html> <<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>>

○ビクターセンター見学者 1 万人達成記念セレモニー開催（北九州市）

北九州市の水処理技術や海外水ビジネスをPRする「ビクターセンター」（日明浄化センター管理棟）の見学者が6月23日、オープンから2年2ヶ月で1万人を突破し、記念セレモニーを開催しました。

1万人目は、社会科見学で訪れた北九州市立牧山小学校4年生の児童43人で、有田上下水道局長より認定書、記念品が贈呈され、くす玉を割って達成を祝いました。同センターはRC3階建てで、2015年4月23日に開館し、日明浄化センターの管理棟としての機能のほか、下水道の仕組みを体感しながら学べる学習フロア、海外水ビジネスの拠点として市内外の下水道関連企業の技術・製品の展示を行う技術の情報発信フロアからなっています。近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

=====

【参考情報】

◆40センチの浸水状態体験 水害時に備える 〈6/26 河北新報〉

http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201706/20170626_15018.html

◆豪雨の予測精度向上へ 地上付近の水蒸気を継続調査 〈6/27 NHK NEWS WEB〉

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20170627/k10011031361000.html>

◆「鬼怒川洪水ハザードマップ」を改訂 宇都宮市 浸水想定区域が拡大 〈6/27 下野新聞〉

<http://www.shimotsuke.co.jp/news/tochigi/region/news/20170627/2733841>

◆洪水・浸水危険度、一目で 気象庁HP 日高、清水町が活用へ 〈6/27 北海道新聞〉

<http://dd.hokkaido-np.co.jp/news/society/society/1-0414740.html>

◆観光施設のトイレ洋式化 名古屋市、20年までに 〈6/28 日本経済新聞〉

http://www.nikkei.com/article/DGXLASFD26H06_W7A620C1CN0000/

◆ドローン使い救助支援 県警など豪雨に備え 〈6/28 佐賀新聞〉

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>
